



## おすすめ品種紹介 第49回

全農 営農情報・システム推進室では、生産者にあらためて定番としておすすめしたい品種・新定番となりうる品種について、種苗会社にアンケートを実施いたしました。毎号、担い手生産者向けのおすすめ品種を品目ごとにご紹介いたします。

# ほうれんそう

「緑黄色野菜の王様」との異名を持つ「ほうれんそう」。鉄分、カロテン、ビタミンC、B<sub>1</sub>、B<sub>2</sub>などが豊富に含まれています。食物繊維も多く、極めて栄養価の高い野菜です。周年で出回っていますが、ほうれんそうの旬は冬です。冬どりは、寒さにあたることで、夏どりより栄養価も甘みも増すことが知られています。寒さにさらして糖度を高める「寒締めほうれんそう（ちぢみほうれんそうなど）」の生産は全国各地で行われています。

### 誰もが認める美味しさを誇る



かんじみ ころうまる  
**寒締め吾郎丸**  
(株)サカタのタネ

切れ葉の東洋系品種。濃緑色、平滑で葉先がやや尖り、深く欠刻が入る。葉の枚数が多くなるため、収量性が高い。葉柄が極めて柔軟なため、収穫時に葉折れしにくい。寒さにあてると、いっそう甘みがのる。

柄が極めて柔軟なため、収穫時に葉折れしにくい。寒さにあてると、いっそう甘みがのる。

### 栽培のポイント

寒さのピークを越え、暖かくなってくると、一気に糖度が下がってしまう。収穫が遅れないように注意する。通常出荷も可能だが、現在、市場に流通している主流品種とは形状が大きく異なるため、差別化に適している。

### べと病最強級の秋冬どり



ヴァンガード19  
トキタ種苗(株)

べと病レース1～20に抵抗性を持つ。草姿は立性で、葉柄は太くしっかりしていて収穫・調製作業がしやすい。中

早生でガッチリ生育する。秋まき～年内収穫、2、3月播種に好適。葉にテリがあり、根傷みによる葉の色ムラが出にくい。愛知県審査会1位。

### 栽培のポイント

厳寒期栽培では保温を徹底する。より早い生育の品種が必要な場合は「スパイダーデューク」を、よりじっくりした生育が好み場合は「エクストリーム」を利用する。

品種	作型	地域	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月			
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
寒締め吾郎丸	秋まき	高冷地・寒冷地																		○	○	○	○	○	○			
	寒締め		■	■	■	■	■														○	○	○	○	○	○	■	■
	秋まき	温暖地・暖地	○																									
	寒締め		■	■	■	■	■																					
ヴァンガード19	寒冷地				○	○	○		■	■	■						○				○	■	■	■	■	■	■	
	中間地・暖地	○	○	○	○	○	○	○	■	■	■	○						○			■	■	■	○	○	○	○	
グローリー・19	露地	一般地				○	○		■	■	■									○	○		■	■	■	■	■	
	ハウス・トンネル		○			○	○	■	■	■	■												○					

○：播種 ▼：定植 ■：収穫 ○：トンネル

●問い合わせ先 (株)サカタのタネ お客様相談室 Tel.0570-00-8716 トキタ種苗(株) メディアシステム課 Tel.048-685-3190 中原採種場(株) 営業部 Tel.092-591-0310

